

# 千代田

No.142

2018

4.25

## 議会だより



### 平成30年3月定例会・4月臨時会

- 議会構成が変わりました……………P2
- 平成30年度 予算を可決……………P4
- 商工会青年部との意見交換会…… P11
- 一般質問 そこが聞きたい………… P12
- 委員会のうごき…………… P20



表紙の説明は22ページをごらんください



QRコードを読み込  
むと、議会ホーム  
ページが開けます



4月2日  
臨時会



副議長 川田延明



議長 高橋祐二

# 町民皆様の幸せと 町の発展のため 全力で頑張ります

# 議会構成が変わりました

## 就任のあいさつ

去る4月2日の臨時会において、議員各位のご推挙により、議長並びに副議長の要職を担うことになりました。誠に身に余る光栄とその責任の重さを感じ、全精力を傾けこの重責を果たしたいと念願している次第でございます。

議会の要望でもありました健康子ども課が新設され、希望に満ちた年度になることを感じ、さらなる町政の発展に寄与できるよう、議会としての役割を十分に努めて参ります。

今、地方自治体を取り巻く環境は厳しい状況にありますが、平成30年度が始まり、工業団地の造成など雇用関係の創出や、子育て支援などさまざまな町の事業が動き出します。議会の立場より、町民皆様が住みよい、賑わいのある千代田町と感じていただけるように、行政の監視あるいはサポートを行えるよう全力で頑張る所存でございます。

今後とも、町民皆様の福祉向上と町の伸展に努力してまいりますので、ご指導賜りますよう、心からお願い申し上げます。

### 総務産業常任委員会

委員長	柿沼 英己
副委員長	森 雅哉
委員	細田 芳雄
	襟川 仁志
	橋本 和之

#### 所管課

総務課・財務課・経済課  
農業委員会・都市整備課・会計課

### 文教民生常任委員会

委員長	川田 延明
副委員長	大澤 成樹
委員	青木 國生
	小林 正明
	大谷 純一
	酒巻 広明

#### 所管課

住民福祉課・健康子ども課  
環境下水道課・教育委員会

役場の機構改革に伴い、

常任委員会の名称、所管する課局を  
変更しました。

総務産業常任委員会と、

文教民生常任委員会にし

今後も行政事務事業の監視・評価を適正に  
行い、幅広く調査研究をしていきます。

### 議会運営委員会

委員長	襟川 仁志
副委員長	川田 延明
委員	青木 國生
	細田 芳雄
	柿沼 英己
	小林 正明

円滑な議会運営を行うために、議会  
運営の全般について協議し、意見調  
整を図ります。

### 一部事務組合議会議員

- ◎館林地区消防組合議会  
柿沼 英己  
大澤 成樹
- ◎邑楽館林医療事務組合議会  
川田 延明  
大谷 純一
- ◎館林衛生施設組合議会  
森 雅哉  
橋本 和之
- ◎大泉町外二町環境衛生施設組合議会  
高橋 祐二  
酒巻 広明
- ◎太田市外三町広域清掃組合議会  
高橋 祐二
- ◎群馬東部水道企業団議会  
高橋 祐二



## 教育と文化の誇れる千代田町

- 生涯学習推進事業 …………… 605万円
- 適応指導教室事業 …………… 158万円
- 学校・家庭・地域連携協定推進事業 … 444万円  
(放課後子ども教室・千代田未来塾)

## きめ細かい福祉社会の推進

- 健康増進事業 …………… 2,897万円
- 福祉医療事業 …………… 1億 406万円



平成30年  
3月定例会

3/6 ▶ 3/16

…11日間

### 《本会議》

6日 一般質問  
7日・16日  
議案審議  
12・14日  
予算審査  
(特別委員会)

### 《委員会》

8日 総務文教  
9日 福祉産業

# のために 可決!!

## 一般会計総額

# 7,700万円

## 未来へ向けたまちづくり

- 都市計画道路整備事業 …………… 1億3,183万円
- 市町村道路整備事業 …………… 2,472万円  
(都市計画道路延伸)

## 地方創生関係事業

- ふるさと応援寄附金制度充実事業 …………… 1,364万円
- ちよだ利根川おもてなしマラソン事業 … 1,117万円
- 移住者住宅取得費等補助金交付事業 …… 500万円

平成30年度一般会計及び特別会計予算を含む承認1件、議案33件が上程され慎重なる審議をおこないました。  
また、7名の議員が一般質問に立ち、町の考え方について質問しました。



- 新 …新規事業
- 拡 …拡充事業
- 継 …継続事業

## 農工商振興と観光資源整備

- 継 農業振興費 …………… 3,113万円
- 継 小規模農村整備事業 …………… 1,617万円
- 新 「植木の里 ちよだ」活性化事業 …………… 195万円  
(生垣補助金・誕生記念樹・フットパス・オープンガーデン等)
- 新 公園管理事業 …………… 1,790万円  
(公園補修等工事費)

フットパスとは…“風景を楽しみながら歩く小径”のことです



## 行政サービスの向上

- 拡 自主防災組織活動助成事業 …………… 649万円
- 継 通学路・防犯灯・横断歩道整備事業 …… 1,085万円
- 新 町税等のコンビニ収納 …………… 57万円



## 施設長寿命化対策事業

- 新 総合福祉センター管理運営業務委託事業 … 500万円  
(工事請負費)
- 新 東西保育園管理運営事業 …………… 1,198万円
- 新 東小施設整備事業 …………… 950万円  
(施設改修工事費)

# 未来創生 予算を

# 平成30年度

# 44億

### 一般会計予算の概要

安定的な財源を確保するため徹底した経常経費の削減や自主財源の積極的な確保を行い、将来にわたり持続可能な財政構造の構築を目指すとともに、これまでの行政課題を解決へ導くための各種事業にスピード感をもって取り組み、千代田町の今後を見据(みす)えた、「未来志向の町政」を目指した予算編成を行いました。

歳入歳出それぞれ **1億3,600万円の減額**となりました。

**歳入** 町税が前年度比1.6%減の21億2,349万円を見込み、地方交付税や国庫支出金及び各種交付金は、各種事業に対する事業費に応じて見込める金額の予算が計上されました。

**歳出** 民生費における東小学校学童クラブ建築工事、消防費における防災拠点施設用地整備や教育費における施設等改修工事の終了などにより、前年度比2.9%の減額となりました。

# 予算審査特別委員会

平成30年度の各会計予算を  
審議するため特別委員会を設置し、  
詳細に審議しました。その中で出された  
約100件の質疑の一部を紹介します。



## ◎事件名

- 議案第29号 平成30年度千代田町一般会計予算
- 議案第30号 平成30年度千代田町国民健康保険特別会計予算
- 議案第31号 平成30年度千代田町後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第32号 平成30年度千代田町介護保険特別会計予算
- 議案第33号 平成30年度千代田町下水道事業特別会計予算

## ◎審査年月日

平成30年3月12日・14日

## ◎委員会構成

議員全員

委員長：川田 延明

副委員長：高橋 祐二

## 一般会計予算

### 主な質疑

**問** 年々増加している外国人労働者の税金滞納についての対策は。

**答** 今年度は外国語の催告書を発送しました。その他の対策は、県と協議しています。

**問** 税金の口座振替の割合とコンビニ収納について。

**答** 平成28年度は、町民税・住民税38・2% 固定資産税62・7% 軽自動車税69・3% 国民健康保険税49・6% でした。

コンビニ収納は納税者の利便性は向上しますが、町予算から1件57円(税別)の手数料が支払われます。引き続き口座振替も推奨していきます。

**問** 保健センターまつりは今後どのようなものか。

**答** 機構改革があり新年度はイベントの見直しを考えています。経済課と連携して集客力のある産業祭に子育てや健康のコーナーを出店する予定です。

**問** 館林厚生病院の医師確保と町の負担金について。

**答** 昨年度は、3名の医師が増えました。新年度は、2名の確保を目標にしています。負担金は館林が73%、残りを人口割、利用者数割で4町が負担しています。

**問** 資源ごみを回収した事による町の負担金について。

**答** 本町の平成28年度資源ごみ回収の状況です。

金属類約108tを不燃ごみとして処理した場合1049万円の増額となります。紙類約176tで208万円です。

今後も資源ごみ回収にご協力をお願いします。





**問** マイナンバーカードの発行は進んでいるか。

**答** 人口の約1割で1000枚弱となっており、今後セキュリティの抜本的強化対策も含め町民に周知徹底していきます。

**問** 平成30年度は電子入札ですべて進めるのか。

**答** 平成29年度より始め平成30年度も引き続き建設・土木工事を電子入札とします。金額の少ない小さな工事や物品については一部紙入札になるかと思えます。

**問** 自立支援サービス事業の利用者と費用についての現状は。

**答** 1日平均で、10名前後の利用者がいます。町からの委託料で運営していますが、介護保険から介護予防費として、利用者からも一部利用料をいただいています。

**問** 部活動指導員はいつから配置されるのか。

**答** スポーツ庁から方針が発表されたと報道があり、詳しい事は分かっています。

**問** 小中学校で図書費が減額されているが。

**答** 昨年日本一の読書のまちで研修し、読書を増やすのは予算だけでは難しいと言ったことで減額しました。今後も子どもの読書が増えるよう考えて行きます。

**問** 東小のプールが廃止になることで夏休みの保護者の監視業務はなくなるのか。

**答** 温水プールを使用しますので保護者の監視はなくなりません。

**問** 温水プールの燃料費が250万円増額されている要因は。

**答** 重油代が高騰しているためです。

**問** 集会所の管理運営費は改善できないのか。

**答** 新年度に実施される集会所運営委員会では話をさせてもらいます。

**問** 里東団地の空き状況は。また、リフォームして空きを減らせないのか。

**答** 55戸中12戸が空いています。リフォームすると、家賃を上げることになるので、今後は運営方法を考える必要があると思います。

**問** 嘱託登記とはどのような事業か。

**答** 過去に道路拡幅工事をした中で、何かの原因で買収した部分が町の公衆用道路になっていない土地がいくつかあるため登記を毎年実施しています。

**問** リフォーム補助金事業の成果と施工業者数は。

**答** 申請件数は平成28年度が25件、平成29年度は現在17件です。町内では約50社の施工業者がいます。

**問** 植木関連の新規事業はどんなものか。

**答** 生垣補助金、誕生記念樹、フットパス、オープンガーデン等の事業で植木の里をPRして特色のあるまちづくりに貢献できればと考えています。

**問** アメリカシロヒトリ防除は役場職員が無料で作業しているが、民間委託や有料にするなど改善すべき事業ではないか。

**答** 状況を見ながら近い将来には考える必要があると思います。

## 特別会計予算

### 国民健康保険

### 下水道事業

**問** 健康診断の受診率と一般被保険者療養給付費について。

**答** 本町は県内6位で、大変受診率が高いです。受診率が高いから医療費が高いとの捉え方はなく、受診することで早期発見ができ、高額な医療費が抑制されます。

**問** 下水道整備の完了は。

**答** 県の汚水処理計画の中期計画が平成39年度になっていきます。町ではこれに合わせて平成39年度を目安に下水道整備を完了させたいと考えています。



新規事業の生垣補助

# その他の議案

## 主な質疑

### 千代田町課設置条例の一部を改正する条例

**問** 1課・1係増えることにより、人件費と人員は足りるのか。

**答** 人件費は、121万円ほど増額しますが、サービスの向上に寄与すると考えます。また、人員は現状通りで、仕事量の分散化を図ります。

**問** 観光係はどのような係か。

**答** 商工統計係を商工観光係に改め、町外からの観光客を増やすため、観光の掘り起こしなどを研究して実行していきます。

### 千代田町国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険事業を町と県で共同運営する事になりました。

**問** 医療費分で資産割を残した理由は。

**答** 資産割を廃止すると急激な税額変更に繋がるので、段階的に割合を下げていきます。

### 千代田町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

農業委員及び農地利用最適化推進委員が積極的な活動ができるように、基本報酬に加えて能力報酬を支給できるようにします。

**問** 能力給はどのようなものか。

**答** 活動実績と成果実績があり、月額47000円以内で町長が定めた額を支給します。

**問** 活動記録簿の内容と保存期間は。

**答** 各委員がそれぞれの実施内容をその都度記入します。また、5年間保存します。

### 一般会計補正予算(第6号)

歳入では、町税、分担金・負担金、寄附金、諸収入をそれぞれ追加。使用料及び手数料、国県支出金、財産収入、町債については、実績や額の確定によりそれぞれ減額しました。歳出では、年度末により一般経費や工事費等を精査し不用額を減額しました。

**問** 予防接種事業・がん検診事業・妊婦委託健康診査事業で大幅な減額となった理由は。

**答** 過去の実績と前年度の人数をかんがみましたが、今年度の受診者が予想を下回ったためです。

## 平成30年度 特別会計予算の概要

項目	予算額	対前年度増減額	備考
国民健康保険特別会計	13億6,875万円	▲1億9,316万円	制度改正により、県が財政運営の責任主体として国民健康保険の中心的な役割を担い、制度の安定化が図られます。町では、医療費抑制のため、特定健診受診率の向上と的確な保健指導により一層取り組んでいきます。
後期高齢者医療特別会計	1億1,958万円	1,369万円	被保険者の方々へ制度周知を行うとともに、ジェネリック医薬品の利用促進や重複・頻回受診の削減に努め、制度の安定化を図っていきます。
介護保険特別会計	8億6,020万円	▲6,493万円	高齢化がピークを迎える2025年を見据え、介護サービスの提供体制の確保とともに、在宅医療・介護連携の推進、生活支援体制の整備、認知症高齢者の支援等に取り組み、高齢者が介護や支援を必要とする状態になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、「地域包括ケアシステム」の構築を進めていきます。
下水道事業特別会計	2億2,501万円	670万円	新たに拡大した事業認可区域においても管渠整備に着手するとともに、引き続き、赤岩2区地内の未整備地区においてサービス管の整備を進め、供用開始区域を拡大する予定です。



# 課設置条例を可決

平成28年に議会より「子育てと教育に関する窓口を一本化する」とを要望書で提出し、新年度より1課増の8課3局体制となりました。

- 【健康子ども課】 住民福祉課及び教育委員会の子育て部門を統合し【子育て支援係】に、環境保健課の保健部門を【健康推進係】として、この2係で課の運営をします。
- 【環境下水道課】 環境保健課の環境係と下水道係の2係で課の運営をし名称変更します。

- 問** スポーツ振興くじ助成金100万7000円が減額になった理由は。
- 答** 申請金額に対して補助対象が確定し、交付金額が減ったためです。
- 問** 定住・移住促進事業で、減額となった理由と実績は。
- 答** 新婚世帯家賃応援補助事業と三世代同居支援補助事業のそれぞれ1件分を残し減額しました。

- 問** 新婚世帯家賃応援補助金の申請者は、継続1件・新規3件です。
- 答** 定住・移住補助事業に対してPRはどのように行っているのか。
- 答** 町のホームページや住民福祉課、都市整備課に訪れた方にPRを行っています。



役場内に設置された環境下水道課

## 発議

「千代田町議会委員会条例の一部を改正する条例」が議会運営委員長より提出され可決しました。

### 内容説明

千代田町課設置条例の一部を改正する条例が可決、1課増の8課3局体制になることから、所管に関する事項等を見直しました。  
 総務文教常任委員会を**総務産業常任委員会**に、福祉産業常任委員会を**文教民生常任委員会**と改めました。  
 各所管に関する事項・他の常任委員会に属しない事項も含め改めるものです。

本条例の施行期日は平成30年4月1日です。

## 平成29年度 一般会計・特別会計補正予算

項目	補正額	補正後予算額
一般会計補正予算（第6号）	▲1,679万円	47億7,944万円
国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	▲609万円	15億5,786万円
後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	960万円	1億1,560万円
介護保険特別会計補正予算（第3号）	▲4,406万円	9億3,535万円
下水道事業特別会計補正予算（第3号）	▲816万円	2億3,152万円

# 審議議案と議員の賛否

議案番号	議案名	議員名											議決結果 (賛成:反対)	
		大澤成樹	酒巻広明	橋本和之	大谷純一	森雅哉	川田延明	高橋祐二	小林正明	柿沼英己	細田芳雄	青木國生		襟川仁志
第1回定例会														
承認1号	専決処分事項の承認を求めることについて（平成29年度千代田町一般会計補正予算（第5号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案1号	邑楽館林医療事務組合規約の変更に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案2号	千代田町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案3号	千代田町工場立地法に基づく地域準則条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案4号	千代田町居宅生活支援事業利用料徴収条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案5号	千代田町課設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案6号	千代田町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案7号	千代田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案8号	千代田町福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案9号	千代田町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案10号	千代田町国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案11号	千代田町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案12号	千代田町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案13号	千代田町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案14号	千代田町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案15号	千代田町地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案16号	千代田町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案17号	千代田町小口資金融資促進条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案18号	千代田町立学校設置条例及び千代田町学童保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案19号	指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案20号	指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案21号	指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案22号	町道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案23号	町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案24号	平成29年度千代田町一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案25号	平成29年度千代田町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案26号	平成29年度千代田町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案27号	平成29年度千代田町介護保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案28号	平成29年度千代田町下水道事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案29号	平成30年度千代田町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案30号	平成30年度千代田町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案31号	平成30年度千代田町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案32号	平成30年度千代田町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案33号	平成30年度千代田町下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
発議1号	千代田町議会委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します（○は賛成、×は反対）



## 全国町村議会議長会及び群馬県町村議会議長会から 自治功労者表彰を受賞

群馬県町村議会議長会副会長として  
全国町村議会議長会から町村議会議員  
特別表彰を受けられました。

群馬県町村議会議長会からも議員として  
10年以上在職されましたことに対し表彰  
を受けられました。



議場での受賞風景

## 商工会青年部との意見交換会を開催！



●平成30年2月8日(木)  
午後4時00分～ 役場 3階 全員協議会室

本町における現状や今後の対応について意見交換しました。

免許証の自主返  
納は進んでいない。  
現状の補助事業  
以外に先進安全自  
動車購入費補助等  
の導入も訴えてい  
きたい。

### 高齢者の車社会について

自主財源確保の有効な  
手段として、ふるさと納  
税に力を入れている。体  
験型返礼品も考えている  
ので青年部でもアイデア  
を提案してもらいたい。

### ふるさと納税について

ほ場整備とは…  
農地や農地に関する周辺  
整備の事です。

一部地域で整備が進ん  
でいるが他の地区は用水  
路だけとなっている。  
今後、休耕地も増える  
と予想され、農地の集積  
化・効率化は喫緊の課題  
である。

### ほ場整備について

都市計画道路は川俣駅  
まで一本で行ける計画で  
進めています。また、町  
の活性化のため、全員参  
加型のイベント等を企画  
していく必要もあります。

### 今後のまちづくりの 計画について

出産一時金は現状では  
ない。学童保育所等の  
ハード整備を充実させ待  
機児童ゼロ政策をとって  
いる。また、英語教育に  
重点を置き、中学生の英  
検無料化は先進的な取組  
みです。

### 子育て支援について

洪水ハザードマップで  
確認してほしい。防災協  
定を結び1886人分の  
収容が可能である。  
町内9ヶ所で自主防災  
組織があり、今後は横の  
繋がりも必要である。

### 水害対策について

# 一般質問

## そこが聞きたい 7議員が登壇

一般質問とは、議員の立場から、町長や町の各行政機関の長に対する町政運営全般における事務執行の状況や、将来に対する方針等について所信をただし、あるいは、報告・説明を求め、または疑問を問いただすことをいいます。

### 大谷 純一 議員

P.13

- ① 町の財政は健全か
- ② 教育財産の改修と合理化について

### 小林 正明 議員

P.14

- ① 農地の有効利用推進の考えは

### 森 雅哉 議員

P.15

- ① 町への要望の対処法について

### 柿沼 英己 議員

P.16

- ① 部活動指導員配置促進事業について

### 酒巻 広明 議員

P.17

- ① 高齢者ドライバーの安心安全対策について
- ② にぎわいのあるまちづくりから定住・移住に繋げる対策について

### 橋本 和之 議員

P.18

- ① 任期後半の町政運営方針について
- ② 寄附金の使い道と具体的事業への寄附金募集について

### 大澤 成樹 議員

P.19

- ① 特定外来生物対策について
- ② 所有者不明の土地問題について





# 実質公債費比率(借入金)が微増しているが

## 【財務課長】特に問題ないです



大谷 純一 議員  
JUNICHI OYA

**問** 実質収支比率が5%以下にならない理由は何か。  
(3%~5%の範囲が望ましいと考えられています)

**財務課長** 歳入歳出を精査し予算計上額の精度を上げ適正に保ちたい。

**問** 経常収支比率が悪化しているが。  
(75%が適正で80%を超える場合は財政構造の弾力性を欠いていると判断される)

**財務課長** 本町では近年90%付近を推移していて、扶助費等の義務的経費が伸びているため、経常的収入を増やし経常的経

費の縮減を図り改善に努めたい。

**問** 実質公債費比率が年々上昇しているが。  
(早期健全化基準25%以上)

**財務課長** 本町の平成28年度は7.4%で県内町村より若干高い数値となっております。館林厚生病院、館林地区消防組合、太田市外三町広域清掃組合の負担金が今後増加していくことが予想され、実質公債費比率も上昇傾向にあります。特に問題なく、町の借り入れる起債の残高が著しく増加しないようにします。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
実質収支比率	8.3%	7.7%	5.7%
経常収支比率	91.1%	90.2%	94.2%
実質公債費比率	6.6%	7.0%	7.4%

(※1) 実質収支比率……町の収支の割合  
(※2) 経常収支比率……低いほど財政に余裕がある  
(※3) 実質公債費比率……低いほど借入金の返済以外で自由に使えるお金が多い

**問** 標準財政規模を上げるには。  
**財務課長** ショイフル本田西側の商業用地への誘致や新規工業団地の販売で税収を増加させたい。

**中学校校舎はあと何年使用する予定か**  
【教育長】 10年程度使用する予定です

**問** 中学校校舎はあと何年使用する予定か。  
**教育長** 改築の試算で15億円以上の費用が予想され、基金を順調に積み立てたとしても10年程度は使用するつもりになりません。

**問** 東小のプールを廃止して温水プールを使用することだが、西小も合理化できないか。

**教育長** 調査研究し合理化へ向けて検討したい。



老朽化が心配される西小プール

西小と中学校のプールも老朽化が進んでいつまで使えるのかなあ

# 担い手確保や経営安定化対策は

## 【町長】認定農業者の経営規模の拡大を進めていきたい



小林 正明 議員

MASAAKI KOBAYASHI

**問** 農地中間管理機構の現状は。

**町長** 認定農業者は、個人が54人と4法人です。平成24年との比較で個人が20人と2法人の増です。平成27年度における経営所得安定対策の補助金事業の対象により増加しました。また、町がJAなどと連携して農地の貸し借りをを行い、合わせて農地の集積や集約化を行っています。農地の貸し手登録が延べ114名、借り手登録が43名、農地集積が42・3haです。

**問** 遊休農地（耕作放棄地）の再利用策は。

**町長** 平成28年度の遊休農地面積は6・7haであり、再生困難な

遊休農地はありません。規模を拡大したい農家が

可能になります。

**問** 担い手確保、経営安定化対策は。

**町長** 平成24年度より、人・農地プラン作成事業に取り組んでいます。地域の中心となる担い手を位置づけることで、新規就農者の支援や農地集積の事業を受けられます。また、認定農業者の経営規模の拡大も図ります。経営安定化対策の基盤整備は、農道の舗装工事・農業用水・排水路施設の整備を実施しています。

**問** 新たな就農者を確保する対策は。

**町長** 就農形態の多様な相談を町とJAそして館林地区農業指導センターが連携して対応するとともに、県や町のさまざまな支援策を紹介するなどの相談を行っています。また、町のチャレンジ支援として就農準備や経営開始への支援や農業機械経費の一部の支援などがあります。



進んでほしい農地拡大事業

遊休農地の利活用で稼げる農業になるといいなあ



# 工事の施工後に最終的な判断はしているか

## 【町長】担当職員が確認をしています

**問** 町外の方が町役場へ補修等の要望を出した場合、その要望を直接担当区長のところへ行くようお願いをしているか。

**総務課長** 担当区長の住所を教えてくださいが、もし場所がわからない場合は、役場から担当区長に連絡をしています。

**問** 工事の進捗状況などは役場から伝えているか。

**総務課長** 緊急を要する補修工事等については、報告する場合があります。

また状況によって、工事予定や進捗などを区長に報告し立ち会ってもいいともありません。

不明な点等、問い合わせに応じて答えさせてもらうよう努めています。



区長からの要望で設置されたセーフティコーン

**問** 工事の完成後の確認はどのようにしているか。

**都市整備課長** 施工中に段階確認を適宜行い、関係者の要望等をできるだけ聞いて施工していますので、仕上がりに具合はもちろん、期待している効果が満たされているかについては施工過程において随時対応するようにしています。

地元の区長や関係者と十分確認をとったり、現場を直接見てもらい施工しています。

**問** 施工後に実際に使用し、その結果をふまえて完成について最終的な判断をしているか。

**町長** 担当職員が施工状況の工程検査を行い、物件によっては保証期間があるので必要に応じて手直し等の指示を出しています。施工不良があった場合は、修正ややり直しなどの対応をとっているので基本的に完成後にやり直しが発生することはありません。



森 雅哉 議員  
MASAYA MORI

つぶやき

工事の進捗状況や完成度について、きちんと管理されていることが確認できました

# 部活動の質向上のため、部活動指導員はどうするのか

## 【教育長】 競技経験者がいない部から優先的に部活動指導員を配置したい



柿沼 英己議員

HIDEMI KAKINUMA

中学生の部活は、  
一生の宝物に  
なるよねえ～

// つぶやき //

**問** 中学校教員で部活動担当の競技経験者割合は。

**教育長** 全教員が部活動の顧問または副顧問となっていています。音楽、美術、体育の教員を除いて顧問を務める部の競技を経験している教員の割合は約65%です。

**問** 学校教員の働き方改革について、どのように捉え、どのようにしたいと思うか。

**教育長** 役割分担できるところは分担することで、教員が専門職として児童生徒の指導に専念できるようにしていく工夫を図っていく

ことが必要と考えています。

**問** 部活動の質向上について、部活動指導員をどのように取り入

れたいと思っているか。

**教育長** 競技経験者がいない部について、優先的に部活動指導員が配置できれば、生徒の能力に応じた適切な練習を行ったり、技術の向上を目指したりすることが可能になると考えています。



教員の指導のもとサッカーの練習をしている生徒たち

**問** 移住・定住の観点からも教育の充実というの重要な点があるが、町長の考えは。

**町長** 新年度では新たに、放課後子ども教室、千代田未来塾を実施します。英語検定受検助成事業も引き続き行いたいと考えています。

**問** 前橋市では平成30年度予算に部活動指導員配置促進事業が始まると出ていますが、本町はどのようになるか。

**教育長** 平成30年度に1名の要請を行う予定です。予算につきましては、当初予算編成時に補助金額が確定していませんでしたので、補正予算にて計上させてもらう予定です。

教育の充実にも力を入れまして、今後とも各種事業を実施し、少しでも人口増加が図れるよう努めたいと考えています。



# 補助金等を支給する考えは

## 【町長】 対応を見ながら 調査研究を行っていききたい



酒巻 広明議員

HIROAKI SAKAMAKI

つばき

高齢者ドライバーによる事故を防止し、事故時における被害の軽減を図りたい。交通安全について家族で考えてみませんか！

**問** 交通事故ゼロを目指す対策は。

**町長** 広報紙や回覧板、安全安心メールなどで交通安全の呼びかけを行っています。

**問** 高齢者ドライバーはどのような事故を起こしやすいのか。

**町長** 平成28年度は、交差点の出会い頭の事故が最も多く、続いて追突事故です。

**問** 安全運転支援システムを搭載した車を購入する際に、補助金等を支給する考えは。

**町長** 世の中の対応を見据えながら、調査研究を行っていききたいと考えています。

**問** イベント参加者向けに配布された、町のPRパンフレットに興味を持った方はいるのか。

**町長** 町内施設や観光地などに立ち寄り、興味のある飲食店で食事や買い物などをされた方もたくさんいると聞いています。

**にぎわいのあるまちづくりから定住・移住につながる対策は**

【町長】 持続可能なまちづくりを考えていきます

**問** イベント参加者向けに配布された、町のPRパンフレットに興味を持った方はいるのか。

**町長** 町内施設や観光地などに立ち寄り、興味のある飲食店で食事や買い物などをされた方もたくさんいると聞いています。

**問** 都市計画区域区分の見直しをする考えは。

**町長** 人口減少下でも市街地整備に対するスタンスが「拡大」から「コンパクト」へと転換されています。市街化区域が全て埋まっているわけではなく、既存の市街化区域への誘導や調整区



第2回ちよだ利根川おもてなしマラソン参加者に配布された町PRパンフレット

**問** 都市計画道路、赤岩・新福寺線の進捗状況と今後の計画は。

**町長** 平成30年2月未現在、用地買収及び建物補償について、関係地権者の98%で、引き続き交渉を進めています。平成30年度に、道路築造工事着手していきたくと考えています。

域での既存集落のまとまりについて、10年、20年、30年後も持続可能なまちづくりを考えていきます。

# 2年間で振り返っての 総括評価は

## 【町長】 大小合わせて80近くの 改革をしました



橋本 和之議員

KAZUYUKI HASHIMOTO

// つぶやき //

寄附者は千代田町のファンです。ファンを大切にすることで更にファンが増えます。寄附事業の明確化が大事です。

**問** 町長就任後、2年間の総括評価と今後の重点目標は。

**町長** 職員との意見交換会を開催、本町の女性幹部職員の見学、基幹系システムの郡内クラウド化、電子入札への移行、災害協定など14件の協定締結をし、大小合わせて80近くの改革を行いました。今後の重点目標は、新規工業団地、ジョイフル本田西側の商業用地、都市計画道路の延伸などの課題を着実に進め、町発展の土台となる成果に全力を挙げます。

**問** 平成30年度ほどのような取り組みをするか。

**町長** 放課後子ども教室や千代田未来塾、

健康とごみ問題の両面で行うポイント事業、町民税のコンビニ収納などを行います。

### 寄附を募る具体的な事業を考えているか

【総務課長】 重要な取り組みと認識しています

**問** ふるさと応援寄附金のパンフレットにある寄附の用途項目での選択割合と具体的な使用先事業は。

**総務課長** 一番多く

寄附を寄せられたのが文化及びスポーツの振興並びに文化保全に関する事業で31・2%。遠距離通学者の助成金やおもてなしマラソン

に使用しました。

**問** 今後、ふるさと応援寄附金は具体的に何の目的で寄附を募りどのように使用したかが

問われると思うが、職員からアイデアを募ることや、返礼品の業者と寄附事業を一緒に創るなどの考えはあるか。

**総務課長** 地域的な

課題や現代的な問題などを踏まえ、独自性や魅力ある具体的な事業をプロジェクト化し、寄附を呼びかけて行くことも重要な取り組みと認識しています。

また寄附をいただきたい方には、本町との関わりが深まるような仕組みや交流の輪が広がるような工夫も検討していきたいです。



“千代田町”を応援してください



# クビアカツヤカミキリによる被害状況は

【町長】桜など113本です

**問** クビアカツヤカミキリの調査方法及び被害状況は。

**町長** 担当課職員が調査し、状況に応じて関係団体や管理委託業者に指示しました。被害は全体で桜等113本です。

**問** 事業所・個人所有樹木の被害状況は。被害を拡大させないための活動は。

**町長** 神社の1本です。個人敷地内の被害はありません。町民に正しい知識・情報を周知していきたい。

**問** この町から桜がなくならないようにするための対策は。

**町長** 今ある被害を食い止められればと考えています。また、他の種類のサクラの植樹については意見を聞きながら検討していきたい。

## 所有者不明土地の存在は

【町長】全てを把握できていません

**問** 所有者不明土地の存在と現状は。

**町長** 全てを把握できていない状況です。国の動向を注視しながら、制度改正等に対応していきたい。

ています。今までに1件の苦情がありました。行政運営に支障のないよう対策をしていかなければと考えています。

**問** 所有者不明土地を増やさない、減らしていく本町の取り組みは。

**町長** 農地は、経済課、更に宅地等は都市整備課、横の連携をとりながら対応していきたい。

**問** 近隣住民への影響と、まちづくりや防災の観点から行政への影響は。

**町長** 土地所有者の責任のもと適正に管理することを原則として

**問** 被害を拡大させない対策と今後の課題は。

**町長** 被害木の多い施設は管理委託業者に、その他は施設管理者が防除しました。定期的な調査を行い被害木について早い段階で防除することが大切と考えられます。



「クビアカツヤカミキリ」に注意



大澤 成樹 議員  
NARUKI OSAWA

つふやき

さくらが減らないように  
しっかり植樹もして  
ほしいなあ～

# 総務文教常任委員会

川田 延明 (委員長)  
酒巻 広明 (副委員長)  
柿沼 英己  
小林 正明  
大澤 成樹

## 町からの報告事項

≫主な所管事務について

総務課…新たな災害協定について  
サイバー攻撃訓練について

財務課…平成29年度町税の収納状況について  
官公庁オークションについて

会計課…基金の債権による運用の取り組みについて

教育委員会…放課後子ども教室・千代田未来塾について

小中学校の防災教育について

## 主な協議事項

≫放課後子ども教室・千代田未来塾の進捗、おもてなしマラソンの総括についての意見交換  
≫閉会中の継続調査について

## 主な質疑

**問** 官公庁オークションでの出品物の種類また予定価格はどのように決めるのか。

**答** 役場庁舎内でまとめていますが、図鑑カセットテープ、レジスター、シヨーケースなどです。

**問** ジョイフル本田と災害協定を結んだが災害時の収容人数は。  
**答** 1人あたり1・8m×0・91mを収容面積としています。ジョイフル本田については1200名収容できると考えています。

**問** 適応指導教室の指導者の人材確保は。  
**答** ホットルームにつ

いては別室登校室としてそのまま中学校に残します。町民プラザの新しい教室については教員資格を持ち、それぞれの相談事案も担えるような指導員の配置を行います。

## 意見交換

**【放課後子ども教室・千代田未来塾について】**

**議員** どのようなクリエーション等を行うのか。

**執行部** 読み聞かせや昔遊びやカードゲーム等を実施します。体を動かす場合は体育館を使用したり内容に沿った場所で活動していきます。

**議員** 本人や保護者にもっと分かりやすく活動内容を示したらどうか。

**執行部** 今後、魅力的かつ具体的なものを

出席カードに記載し参加したいと思われるような内容にしていきたいです。

**【おもてなしマラソンについて】**

**議員** 選手だけでなくボランティアも町外から募集したらどうか。

**執行部** ホームページからのPR効果が高く専用サイトでボランティアも申し込みでき

るようですので、検討しながら広く募集していきます。

**議員** ネギの販売が好評だったが今後はどうするか。

**執行部** 特産物や加工食品、饅頭や蜂蜜を販売している方などに声をかけて、地元の商品を販売PRできるようなブースの拡充ができればと考えています。

新たに施設を整備する事により、最大60名の児童を収容でき、学校側と互いに干渉し合わない環境を整えることが出来ました。木をふんだんに使った暖かみのある木造の平屋建てで、延べ床面積は約50坪です。



この完成を持ちまして東西小学校に独立した学童クラブがそれぞれ揃いました。

大谷 純一 記



# 福祉産業常任委員会

高橋 祐二 (委員長)  
大谷 純一 (副委員長)  
青木 國生  
細田 芳雄  
森 雅哉  
橋本 和之

## 町からの報告事項

≫主な所管事務について

住民福祉課…ひとり親家庭の入学支度金、東小学  
童クラブ、他について

環境保健課…フードドライブ、健康診断について

都市整備課…ふれあいタウンちよだ分譲状況、  
舞木土地地区画整理組合について

経済課…ぐんまちゃん家の物産展、農業再  
生協議会開催について

## 主な協議事項

≫ほ場整備、商業施設、子ども出産祝い金についての意見交換

≫閉会中の継続調査について

## 主な質疑

**問** 健康診断の一人当たりの町の負担はいくらか。

**答** 左表等の健診が町から補助されます。その他にも対象はあります。

健診(検診)名	主な内容	費用	町負担
基本健診		約10,000円	約10,000円
大腸がん検診		約2,000円	約1,500円
胃がん検診	胃内視鏡検査(50歳以上)	15,520円	13,520円
	胃X線検査(バリウム検査)(40歳以上)	5,503円	5,003円
子宮がん検診(20歳以上)	集団検診	5,504円	5,004円
	個別検診	6,718円	6,218円

**問** ぐんまちゃん家の物産展ではどのような成果があったか。

**答** 今回は業者自ら品物を販売し商品もPRできました。役場職員も6名同行し町のPRもできました。

**問** 今年度から米の生産調整がなくなることだが、どのような仕組みになるのか。

**答** 価格の暴落が考えられるため、県では目安を示しています。町では加工米については、今まで通り補助金を出していきたいと思っています。

## 意見交換

**【ほ場整備について】**

**議員** 農業をやっている青年の方から田んぼを広くしてほしいとの話があるが、町は畦畔(田畑の境)を外す事業を積極的に行うことではなかったのか。

## 福祉産業常任委員会 管内視察 東小学童クラブ完成

平成30年3月16日(金) 場所：東小学童クラブ

これまで東小学童クラブは東小の空き教室を利用し運営していましたが、特に夏休みなど利用希望者数に対し、手狭であることと、学校側との調整が困難な場合があります。



**執行部** 区画拡大は力を入れるべき事業であるが地権者等の考えもあり思うように進んでいません。ある程度の面積がまとまれば実施可能です。

**【商業施設について】**

**議員** 商工会青年部から町のアンテナショップを作れないかという話があるが、**執行部** 商工会として本気でやる気がある

**【出産祝い金について】**

**議員** 近隣の町では出産した時に祝い金を出しているが。

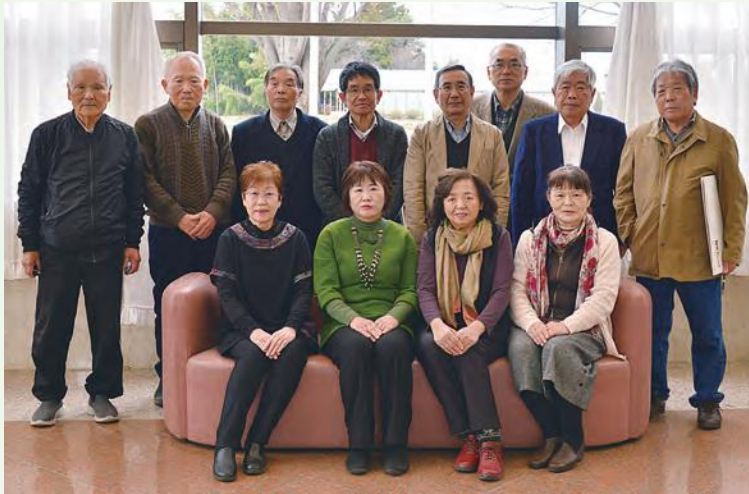
**執行部** 過去は平成10年度、16年度まで第3子に10万円支給していましたが、限られた財源ですので今後は検討の必要があると思います。

千代田町の  
**元気の源** Vol. 36

外に出て  
スケッチをしてみませんか

みどりのアトリエ

代表者：金子孝男さん（舞木）



「みどりのアトリエ」では、絵を描くことが好きなメンバーが水彩画、油絵、パステル画、水墨画など色々な種類の作品制作に取り組んでいます。

みんなで楽しく作品について語り合い、希望すれば町の文化祭や東毛フェスティバルなどで作品を発表できます。

活動日は毎月1回、第2土曜日の午後1時～午後4時半で、現在は15名のメンバーがいます。

また、春と秋には、気持ちの良い外に出てスケッチを楽しんだりもしています。

町内在住・在勤の方など、ぜひ気軽に見学に来てください。

入会も随時受け付けております。

初心者大歓迎です。



取材議員の  
ひとこと  
昭和61年から30年以上も続いている会だそうです。みなさん一人ひとりが楽しんで取り組んでいらっしやるので、これほど長く続いているのではないかなあと感じました。  
森・橋本

議会を傍聴しませんか？

次回の定例会は、

**6月7日(木)～6月14日(木)の予定です**

(一般質問は初日の午前9時からです)



会議録は町のホームページからご覧になれます

千代田町議会



議会広報編集委員会

委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
高橋	大澤	大谷	森田	川沼	柿沼	酒巻	橋本
祐二	成樹	純一	雅哉	延明	英己	広明	和之



今号の表紙

3月24日、保健センター栄養指導室にて「子ども料理教室」が開催されました。東西25人の小学生が参加し前菜からデザートまで4品作りしました。

馴れない包丁に悪戦苦闘。でも、おいしくできました。おうちに帰ってまた挑戦だね。

議会だよりに掲載された写真を無料で差し上げます。詳しくは議会事務局まで ☎(86)7009